

2025 年度 第 1 回 監査結果報告書

標記の件について、下記の通りご報告申し上げます。

記

1. 日 時 : 2025 年 6 月 18 日 (水) 13 時～15 時 50 分
2. 場 所 : 外来棟 6 階 カンファレンスルーム 1
3. 監査委員 : 橋本廸生 (委員長)、棚瀬慎治 (委員)、岩本裕 (委員)、落合和徳 (委員)
4. 対象期間 : 2024 年 10 月～2025 年 3 月
5. 実施方法 : 資料およびプレゼンテーションに基づく医療安全管理体制および実業務の確認、ヒアリング
6. ヒアリング対象者

小島 博己／病院長
瀧浪 将典／副院長・医療安全管理責任者・医療安全管理部門長 (医師)
大城戸 一郎／医療安全推進部長 (医師)
小菅 誠／医療安全推進部副部長、医療機器安全管理責任者 (医師)
佐藤 恵／医療安全推進部副部長、医療安全管理者 (看護師)
有賀 庸代／医療安全管理者 (看護師)
出雲 正治／医薬品安全管理責任者 (薬剤師)
平川 英滋／医療放射線安全管理実務責任者 (診療放射線技師)
佐々木 雄一／医療機器安全管理実務責任者 (臨床工学技士)
千々谷 真理子／医療安全推進部 (看護師)
影井 淳子／医療安全推進部 (事務員)
鈴木 浩子／医療安全推進部 (事務員)
小田 知香子／医療安全推進部 (事務員)
内山 智雄／業務課長 (事務員)
安部 一之／法人事務局総務部教員・医師人事室課長 (事務員)

7. 前回の指摘事項に対する改善状況について

配布資料をもとに次の通り確認した。

1) 指摘事項①「1. 前回の監査結果に関する指摘状況及び改善の進捗状況について」

勤務開始前の研修受講に関して、大部分の教職員に対しては達成しているが、ごく一部の教職員については依然として未達である事から、引き続き勤務状況を正確に把握するための人事申請の仕組みについて、法人事務局人事部門として抜本的な改善をお願いする。

【改善報告】

医師人事部門担当者より、前回の監査において教職員の勤務状況を正確に把握するための人事管理の仕組みについて引き続き改善を検討頂きたいとの指摘があった。これは前回の当委員会にて一部教職員において勤務開始前の研修が未達であり、その背景として勤務状況を把握するための人事管理の仕組みが十分に整備されていないという当院からの報告があり、当法人の人事管理の仕組み全体の脆弱性について懸念されたためと推察する。同担当者より、教職員の勤務状況は、現状、正確に把握できる仕組みにて運用されていると報告があった。ただし、派遣先からの復職や産休後医師については、医局から医師人事部門への書類申請が事後となる場合がある。このような稀な事例についても事後に把握できている。

- ・法人全体としては適切な人事管理がされていることが確認できた。引き続き勤務開始前の研修受講については、様々なツールを用いて対応いただきたい。

2) 指摘事項②「2. 当院の医療安全管理体制について」

個別のワーキンググループがある場合、その内容ならびに検討状況についても今後は説明頂きたい。

【改善報告】

ワーキンググループを設置している場合は、内容と検討状況を報告する。

- ・以上2点の指摘事項に対する改善報告を確認し、承認した。

8. 監査結果について

2024年度下半期における医療安全管理体制、活動状況、事例報告等について、資料およびプレゼンテーションに基づく説明に対してヒアリングした結果、以下の通り報告する。

1) 2024年度医療安全推進部活動計画に対する評価について

- (1) 思い込み等に起因して発生した患者間違いの事例について、現場と共有し、引き続き啓発に努めていただきたい。
- (2) インフォームド・コンセント取得時の病院側同席者および家族側同席者に関する基準について、現場の認知度が低いと感じられる。そのため、現状実施している対応に加えて、さらなる認知度向上への対応が必要である。

2) 医療問題発生状況報告について

- (1) 医療問題発生報告の年度別報告件数のグラフにおいて、レベル別の数値の推移が分かるように改善いただきたい。

以上